

サトコジファイル

Satokoji File

福生市議会議員

佐藤こうじ

議員活動レポート

File NO

05

2019

福生市議会議員

佐藤こうじ
が掲げる

10の「生きがい」
を生むまちづくり

福生
生きがい
都市宣言!

人生の目的

なぜ「生きがい」なのか

市議会議員となって1期4年が過ぎようとしています。その間、私は常に福生をどのような「まち」にしていくべきか、自分自身に問い続け、また地域の皆さんの想いを聴きながら、多くの人が幸せを実感しながら生きていける「まち」にしたいとの思いを持って活動してきました。しかしながら、国連の発表によると日本人の幸福感は物質的に豊かな先進国の中でも最下位の方に位置しているそうです。事実、幸せを感じることができずに希望を失い絶望し、孤独のなか自ら命を絶つ若者や高齢者もいます。これはなぜか？ある時この疑問の答えとなる、女性作家のスピーチを知ることができました。それによると…これは幸せが欠けているのではなく、他の何かが欠けているからなのです。それは「生きがい」が欠けているのです。人生において、幸せになることを目標に生きるよりも、「生きがい」を求める方が、より満たされるのです。「生きがい」は人と人との結びつきの中に生まれ、「生きがい」により生きる目標が生まれ、前進する「理由」を与えてくれます。

- 子どもを育むことに「生きがい」を感じる市民
- 仕事、あるいは地域活動やボランティアに「生きがい」をもっている市民
- 勉強や部活動等に「生きがい」を感じる子どもたち
- 子どもたちに伝統文化を伝えることで「生きがい」を感じている市民

「生きがい」をもって人生を渡ることができれば、たとえ厳しい状況になっても、生き抜くことができる。よい時には一層充実して、自らを輝かせて生きていくことができる。これは私の実感です。人が、市民の誰もが、「生きがい」を見つけ、「生きがい」をもって、地に足をつけ、生きていくことができるまち「福生」のために、私はこれまで以上に力を尽くします。

「生きがい」が生まれるまち、福生へ。



1 まちづくり

人口が減っても活力と魅力あるまちを維持し、市民が「生きがい」を見つけ充実した生活をおくるためのまちづくりを進めています。

● 交流人口を増やし賑わいを創出する駅周辺の開発整備

福生駅西口・東口の再開発・整備を引き続き支援し市民のためのまちづくりを推し進めます。

● 交通弱者の増加に備えた公共交通網の更なる充実

市民の移動・活動の自由を確保しコンパクトシティの充実を進めます。

● 学校を核とした公共施設の複合化・集約化

子どもから大人まで、市民が集い学び合う場をつくり、教育によるまちづくりを推し進めます。

● 緑と水を活かしたまちづくりの推進

● 東福生駅・熊川駅のバリアフリー化



2 市民協働

市民が「生きがい」をもって生き生きと活動をするための仕組みづくりを更に進め、協働のまちづくりの深化をはかります。

● 町会・自治会等の地域活動団体への支援

町会・自治会の合併交付金が創設！地域力向上策の更なる充実を引き続き訴えます。

● 様々な分野での市民活動団体間および市との協働促進

市民の活力をさらに生かす仕組みづくりを訴え市民力による地域活性化の後押しをします。

● 若者のまちづくりへの参画推進

若者のまちづくりへの関心を喚起し、新たな発想を活かした地域づくりを進めます。

● NPOやコミュニティビジネスの 設立・活動促進

● 寄附を活かしたまちづくりの 更なる推進

● 市民のアイデアを市政に活かす 制度の創設





3 議会改革

「生きがい」ある市民生活を守るためスピード感をもって課題に対応し、二元代表制にふさわしい政策力と発信力のある議会づくりへ更なる改革を推し進めます。

●議会運営の見直し

どんなときでも素早く対応できる議会を目指します。

●議会の情報発信および公開機能の強化

民主主義に必要な議会の発信力をさらに高めます。

●議員の少数精鋭化の促進

総体的な議員力の向上をさらに図り、効率的・効果的な議会運営を進めます。

●議員による政策条例の提案

●ICTによる議会運営の効率化



4 行財政改革

市がもつ資産を最大限に活かし、課題解決と地方創生を進める効率の良い組織づくりと、職員が「生きがい」をもってより福生のために働ける環境づくりを進めます。

● 効率的・効果的な組織運営の強化

少人数で最大の効果を生む組織づくりを引き続き訴え市民サービスの向上を推し進めます。

● 他市町村との連携強化

新たな広域連携の形を提案し市民サービスの向上と持続可能な自治体運営につなげます。

● 外国人への対応の強化

相談体制の強化や子育て・教育など各部署との連携推進のための新たな部署の設置。

● 市有資産の利活用促進

● 市のあらゆる媒体を活用した 広告事業の拡大

● スペシャリストの採用及び育成



5 環境都市

豊かな緑と水に囲まれた清潔で美しい環境に「生きがい」をもって暮らし続けるための循環型社会の形成に向け、様々な施策を提案します。

● 生物多様性を守るための環境保全・公害対策

緑と水の保全をさらに進めまちづくりに活かし人にやさしい環境づくりを推し進めます。

● ごみ対策の強化

リデュース、リユース、リサイクルの促進をさらに訴え循環型社会の形成を後推します。

● 自然体験や環境教育の推進

自然の大切さを知り、情感豊かな心を育む環境づくりと教育をさらに推し進めます。

● 片倉跡地を含む熊川分水の保全促進

● 有害生物対策の強化

● CO₂削減の推進





6 産業・観光振興

「生きがい」が見つかるまち福生の魅力を全国に発信する仕組みづくりと、西多摩の玄関口という利点を最大限に活かした産業・観光振興策を推進していきます。

●シティセールスの更なる推進

引き続き福生の魅力づくりとその発信力の向上を推し進めます。

●ソーシャルメディアを活用した市民による福生の魅力発信

SNS等を利用した市民の発信力を観光振興に活かす仕組みづくりを引き続き訴えます。

●地域資源、美術工芸品、古民家等の活用による観光促進

福生の魅力ある資産を最大限に活用し観光力の向上をさらに進めます。

●玉川上水遊歩道の整備促進

●空き店舗対策の推進

●都市農業の推進 ●創業支援



7 子育て

地域全体で子育てを支援する仕組みづくりを推進し、喜びを感じながら「生きがい」をもって子育てができる環境整備を推し進めます。

●切れ目のない子育て支援

教育との連携が大きな課題！真の切れ目のない子育て支援を引き続き訴えます。

●産後ケアの更なる推進

子育ての悩みを解消し、より大きな喜びとなるための仕組みづくりをさらに訴えます。

●子育て応援サイトやアプリの充実

子育てに必要な情報をいつでもどこでも平等に得ることができる環境をさらに進めます。

●多世代で子育て支援を行うための仕組みづくり

●児童虐待防止の推進

●放課後の子どもの居場所づくりの更なる推進





8 教育

子どもも大人も「生きがい」をもち、夢に向かって何度でもチャレンジを続けられるまちに。



【学校教育】

学び続けるために必要な基礎学力の定着を図り、「生きがい」をもって何度でもチャレンジできる強い心を育むとともに、責任ある市民となるための教育を推し進めます。

● 国語力をはじめとする基礎学力の向上

生きる力は学ぶ力！学ぶための基礎学力が確実に身につくよう引き続き訴えます。

● コミュニティ・スクールを活かした地域総がかりによる学校支援

制度の全校導入が実現！さらに充実を図ります。

● 学区の再編

安全に通学しやすい環境づくりを引き続き訴え実現します。

● 教員の指導力向上 ● 学習支援の強化

● 不登校・いじめ対策の強化

● インクルーシブ教育の推進

● シチズンシップ教育の推進

【生涯学習】

生涯学習の成果を地域に活かし、学び続ける為の環境整備を訴えてきました。誰もが学び続け、「生きがい」をもち続けられるための環境づくりを推進します。

● 生涯学習関連施設の更なる充実

市民が学び続けるための環境整備をさらに訴えソフト・ハードの両面の充実を推し進めます。

● 生涯学習の成果を地域や学校教育に生かす仕組みの構築

学び続ける市民の学習成果を地域や学校教育に活かす仕組みづくりを進めます。

● 多様な市民が学び続けるために必要な人材確保の推進

広域連携も視野に入れ、市民や子供達が様々な学ぶための人材確保を推進します。

● 地域の歴史や伝統文化の保護・継承

● 地域スポーツクラブの充実

9 健康・福祉

市民の全てが健康で、高齢者や障がい者も「生きがい」をもって、安心して地域で暮らし続けるためのまちづくりを推し進めます。

●高齢者の居場所づくりや見守り体制の推進

地域の絆を育む交流の場と機会の創出をさらに進め地域共生社会の実現を図ります。

●在宅医療・介護・福祉サービスの強化

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための連携と環境整備をさらに訴え推し進めます。

●市民の健康づくり支援や健康寿命の延伸

だれもがより身近にスポーツを楽しむための環境を整備し健康づくりの増進を図ります。

●特定健診やがん検診の効率的・効果的な受診勧奨と受診率の向上

●認知症対策の推進

●広域医療体制の強化推進

●障害者雇用の促進



10 防犯・防災

市民が安心して「生きがい」ある生活をおくるため、人びとの信頼感や絆を醸成して地域力を高め犯罪に強いまちづくり、あらゆる災害に強いまちづくりを進めます。

●福生駅東口飲食店街及び市域全体の防犯推進

東口飲食店街の防犯カメラの設置が実現！地域・行政等の連携による犯罪防止をさらに進めます。

●児童・生徒の登下校時における安全対策の強化

見守り体制の更なる充実を図り子どもの安全を確実に守るまちづくりを推し進めます。

●避難所運営連絡会の充実

地域と避難所となる学校の協力をさらに訴え避難所運営体制の確立を後推しします。

●町会・自治会の地域力強化及び 防災機能の強化

●消防団や交通安全協会への 活動支援の更なる充実

●様々な団体との災害時応援協定の 締結促進

●豪雨対策・熱中症対策の充実



基地対策

横田基地は無いことが望ましいものの、当面、基地は動かし難いものとの前提に立ち、市と共に現実的な対応を図ってきました。議員個人としては米軍OSI※との協力関係を構築し、軍人・軍属のマナーアップを訴えるとともに、福生駅東口飲食店街の防犯パトロールを実現しました。また、横田基地対策特別委員会の副委員長として、そして議会運営委員会の委員としてパラシュートの基地外落下やオスプレイの配備等に対し迅速に対応してきました。今後も騒音対策や安全対策の推進、航空機事故の防止など、国や米軍に対して議会を通じて迅速に対応するとともに以下の項目について力を尽くします。

※OSI・・・海外特別捜査隊 (Overseas Special Investigation)

- 基地に関する情報収集と開示の強化
- 基地の態様変化に対する対策の強化
- 軍人・軍属のマナーアップ
- 騒音対策の強化
- 基地関連補助金での周辺整備の充実



佐藤こうじ プロフィール

福生 **生きがい、都市宣言!**

1968年 東京都日野市生まれ
日野市立第二小学校、日野市立第一中学校
東京都立南多摩高校、中央大学法学部卒業

2015年 保険会社、繊維業界紙新聞記者、予備校講師
家業の建築業(型枠工事／2級建築士)を経て、**福生市議会議員に初当選**
議会運営委員会委員、総務文教委員会委員、議会改革に関する特別委員会副委員長
横田基地対策特別委員会副委員長、西多摩衛生組合議会議員など歴任

生年月日 1968年10月28日(さそり座) **血液型** O型

家族 福生生まれの妻(介護福祉士)、大学生の長男、高校生の次男、中学生の長女の5人暮らし

趣味特技 カラオケ、卓球、読書(社会科学系等の本をよく読みます。漫画も好きです!)

政治観 地方自治は民主主義の学校である(J.ブライス)

座右の銘 処人藹然(しよじんあいぜん)「人と接するときには和やかな態度で接すること」

地域活動 福生市本町町会顧問、福生不動尊世話人
その他 社会福祉法人不動福祉会理事(本町保育園・熊川保育園・すみれ保育園)、保護司、福生市防衛協会事務局長
福生社交飲食業組合顧問相談役、スポーツ議員連盟、
福生・横田交流クラブ、航空自衛隊横田基地協力会 など



私たちも応援しています!

加藤 育男
福生市長



佐藤こうじさんは、地域のぎずなを大切に、福生をより良いまちにするために、安全安心なまちづくりや教育問題などに日々精力的に取り組んでいます。市議会議員や保護司など、さまざまな活動を通して得た知識と、福生を思う情熱を、これからの活力とにぎわいのあるまちづくり「このまちが好き 夢かなうまち 福生」の実現のために役立ててくれることを期待しています。皆様の力強い御支援を心からお願い申し上げます。

田村 利光
東京都議会議員



林田 武
前東京都議会議員



子籠 敏人
あきる野市議会議員



リニューアルしました！
ぜひご覧ください！

福生 **生きがい
都市** 宣言！

佐藤こうじ
公式ホームページ

佐藤こうじ 福生 

<https://www.sato-koji.com/>



 佐藤こうじ
Facebookページ

市議会議員は
毎日何をしているのか



佐藤こうじ後援会 事務局

TEL/FAX **042-849-2196**

✉ koji.sato.office@gmail.com

〒197-0022 福生市本町 79

討議資料